

平成25年度

米原市の決算

平成25年度の一般会計、特別会計および企業会計の決算について、市民のみなさんに納めていただいた税金などが、どのように使われたのか、その概要をお知らせします。

なお、平成25年度の決算は、9月30日の第3回定例市議会本会議において、一般会計が不認定となりました。不認定の主な理由は、社会教育団体活動補助金の実績報告書に、政治活動と思われる記述があり、補助金が不適切に使われた可能性があるかと判断されたためです。

決算自体に変更はありませんが、市では、この結果を重く受け止め、公正かつ公平に市民への説明責任が果たせるよう、適正な事務処理に努めます。特別会計および企業会計の決算は認定されました。

※金額は、表示単位未満で四捨五入しているため、内訳と合計が合わないことがあります。▲は、減を意味します。

一般会計の決算状況

一般会計は、福祉、教育、道路整備など市の基本的な事業を行う会計です。一般会計歳入決算額から歳出決算額を差し引いた形式収支は、7億3,685万円で、このうち翌年度へ繰り越した事業に必要なお金6,076万円を除いた実質収支は、6億7,609万円の黒字決算となりました。

歳入の主な内容

● 地方交付税…

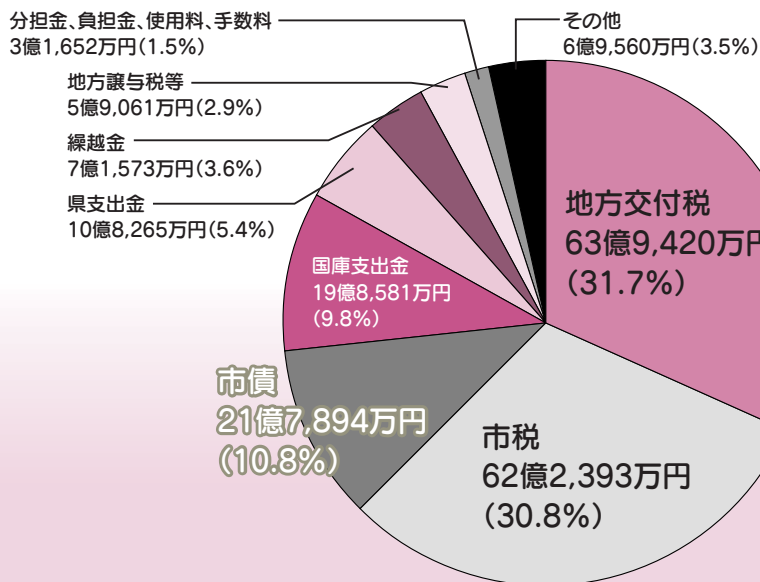
普通交付税は、全国どこでも一定水準の行政サービスが受けられるよう、国から交付されるお金です。平成25年度は、固定資産税の増加などにより普通交付税が2,488万円(0.4%)の減、他の自治体に比べ災害が少なかったことなどにより、特別交付税も4,407万円(5.2%)の減となり、全体としては前年度と比較して6,894万円(1.1%)の減となりました。

● 市税…

市民のみなさんに納めていただいた税金で、市の収入の約3割を占める最も重要な財源です。市民税は7,771万円(3.3%)の増、固定資産税は3,974万円(1.2%)の増、都市計画税は352万円(3.4%)の増となり、前年度と比較して市税全体で1億4,826万円(2.4%)の増となりました。

● 市債…

施設や道路などを整備する際に多額の資金が必要となる場合に、国や金融機関などから借り入れるお金です。地域包括医療福祉センターの整備などのために21億7,894万円の借入を行いました。前年度と比較すると、1億3,696万円(5.9%)の減となりました。



歳入決算額

201億8,398万円

(前年度比 3億3,358万円減 ▲1.6%)

歳出の主な内容

● 民生費…

介護給付費等の増加による介護保険事業特別会計への繰出金の増、地域包括医療福祉センター整備の実施設費や福祉対策基金の積み立て、公立・私立保育所の運営費等の増加などにより、前年度と比較して1億4,344万円(3.4%)の増となりました。

● 土木費…

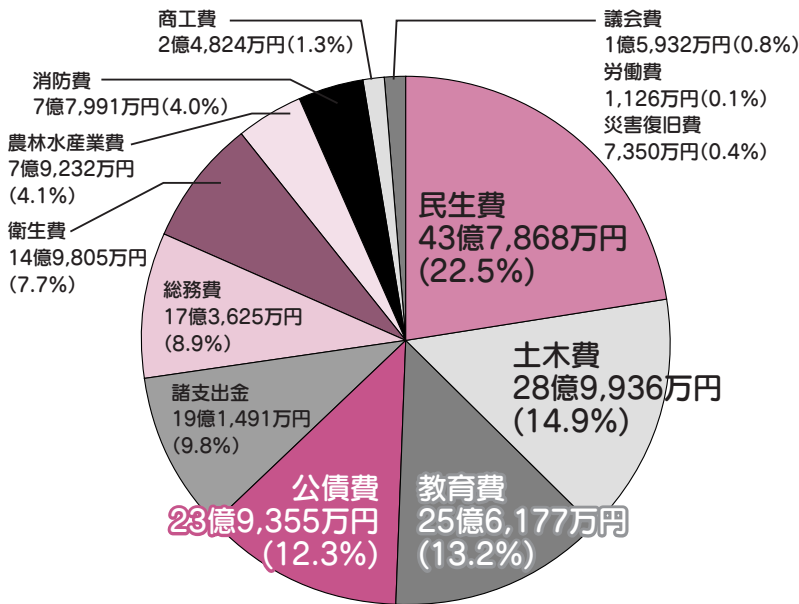
市道夫馬市場線などの道路改良事業、市道入江磯梅ヶ原線や市道板戸市場線などの道路新設改良事業、急傾斜地崩壊防止対策事業による増、下水道事業特別会計への繰出金の増加などにより、前年度と比較して3億3,890万円(13.2%)の増となりました。

● 教育費…

坂田小学校校舎増築工事、柏原小学校工しべーター設置工事、河南中学校工しべーター設置工事や柏原中学校校舎耐震補強工事などにより増となりました。また、かなん認定こども園や(仮称)おうみ認定こども園の施設整備事業などにより、全体としては前年度と比較して1億747万円(4.4%)の増となりました。

● 公債費…

今までの借入金の返済に充てる経費です。将来の負担を軽減するため、約6億1,733万円の繰上返済を行いました。これにより、約8,426万円の利子の削減を図ることができました。



歳出決算額

194億4,713万円

(前年度比 3億5,470万円減 ▲1.8%)

市税の状況 決算額合計 62億2,393万円 (前年度比 1億4,826万円増 +2.4%)

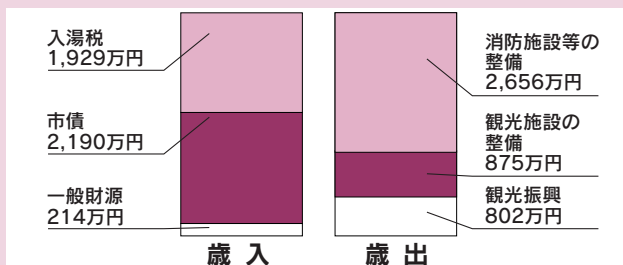
※市税 市民1人当たりの金額 15万4,233円(前年度比 4,501円増)

市税の中には、使い道の決められた「目的税」があります。市では、「入湯税」と「都市計画税」を課税していて、その使い道は下のようになっています。



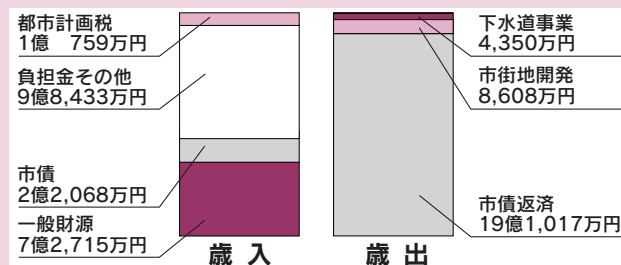
市税内訳	決算額	収納率	市税内訳	決算額	収納率
個人市民税	18億7,219万円	94.8%	入湯税	1,929万円	100.0%
法人市民税	5億6,752万円	99.4%	都市計画税	1億759万円	97.1%
固定資産税	32億9,783万円	95.4%	合計	62億2,393万円	95.8%
軽自動車税	9,932万円	93.3%	(内訳)現年課税分	61億8,139万円	99.1%
市たばこ税	2億5,631万円	100.0%	(内訳)滞納繰越分	4,254万円	16.3%
鉱産税	388万円	100.0%			

入湯税の使い道



■入湯税は、主に消防施設の整備、観光振興(イベントへの補助金など)に使われています。

都市計画税の使い道



■都市計画税は、主に街路事業や市街地開発事業のほか、これらの整備のために借り入れたお金の返済に使われています。

子どもや障がい者、
高齢者のために（民生費）

10万8,507円/人（4,132円増）



- 自立支援給付事業 7億 777万円
- 公立・私立保育所運営事業 5億9,419万円
- 生活保護事業 2億4,749万円
- 福祉医療費助成事業 2億 195万円
- 地域包括医療福祉センター整備事業 939万円

市民1人当たりの歳出決算額
と主な事業

市民1人当たり**48万1,914円**（6,091円減）

市民1人当たりの金額

$$= \frac{\text{平成25年度の歳出決算額合計}}{\text{平成26年4月1日現在人口 40,354人}}$$

道路や河川の整備、
除雪などのために（土木費）

7万1,848円/人（8,747円増）



- 道路新設改良事業 9億 255万円
- 除雪対策事業 1億8,222万円
- 橋りょう長寿命化修繕計画策定事業 1,281万円

幼稚園、小・中学校の
維持や文化・スポーツ
の振興のために（教育費）

6万3,482円/人（2,997円増）



- 小・中学校施設整備事業 4億6,833万円
- 学校給食事業 3億2,792万円
- 幼稚園施設整備事業 3億2,714万円

市政の運営や自治会、
まちづくりのために
（総務費）

4万3,025円/人（138円減）



- 電算管理事業 1億3,480万円
- 公共交通対策事業 1億1,718万円
（コミュニティバス・タクシー、鉄道、駐輪場）
- まちづくり活動支援事業 4,070万円

健康づくりやよりよい
生活環境のために（衛生費）

3万7,123円/人（2,104円減）



- 湖北広域行政事務センター負担金 5億 475万円
（うち、新最終処分場整備事業負担分 1億2,072万円）
- 予防接種・健康診断事業 1億2,713万円
- 妊婦支援事業 3,591万円
- ピワマス遡上プロジェクト事業 317万円

消防や災害対策のために

1万9,327円/人（297円増）



- 湖北地域消防組合負担金 5億2,216万円
- 災害対策事業 9,306万円

市の借金の返済のために

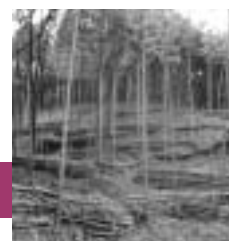
5万9,314円/人（20,704円減）



- 定時返済元金 14億8,975万円
- 繰上返済元金 6億1,733万円
- 返済利子 2億8,646万円

農林水産業や商工業、
観光の振興などのために

7万9,288円/人（682円増）



- 住宅リフォーム促進事業 1,471万円
- 農業活性化対策事業 5,232万円
- 有害鳥獣対策事業 4,651万円

※（ ）内は前年度比増減額、●は平成25年に実施した主な事業と事業費です。

特別会計・企業会計の決算状況

特別会計・企業会計は、特定の収入（保険料や使用料など）により特定の事業を行うため、一般会計と区別している会計です。平成25年度特別会計・企業会計の決算状況は次の表のとおりです。

特別会計決算額

特別会計名	歳入	歳出	収支差引額
国民健康保険事業	38億6,241万円	36億9,030万円	1億7,211万円
国民健康保険直営診療所事業	7,051万円	7,051万円	0円
介護保険事業	34億6,634万円	34億6,445万円	189万円
後期高齢者医療事業	4億974万円	4億109万円	865万円
農業集落排水事業	2億7,485万円	2億7,311万円	174万円
流域関連公共下水道事業	21億6,152万円	21億5,207万円	945万円
米原駅東部土地区画整理事業	11億6,428万円	11億6,427万円	1万円
住宅団地造成事業	3,283万円	2,509万円	774万円
駐車場事業	361万円	338万円	23万円
合計	114億4,609万円	112億4,427万円	2億182万円

水道事業会計決算額

区分	収入	支出	収支差引額
収益的収支	6億5,855万円	5億70万円	1億5,785万円
資本的収支	2億712万円	6億1,744万円	▲4億1,032万円

※資本的収入額が資本的支出額に対して不足する額は、損益剰定留保資金等で補填しました。

●収益的収支
水道料金の収入や各家庭への給水など営業活動から生じる収支

●資本的収支
水道事業に必要な施設の建設や設備投資に関する収支

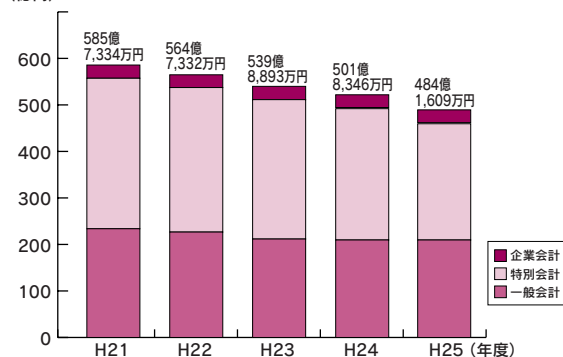
市債・基金・市有財産状況

平成25年度末の市債（借金）残高は、繰上返済を実施したことなどにより、平成21年度から4年連続で減少しており、平成24年度と比べて約18億円減少しました。基金（貯金）は、公共施設などの整備に必要な経費に充てるための公共施設等整備基金に積み立てたことなどにより、前年度と比較して約8億円増加しました。

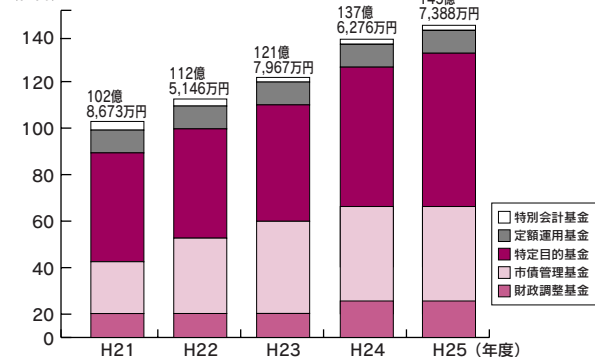
市債(借金) 484億1,609万円
市民1人当たり 119万9,784円

基金(貯金) 145億7,388万円
市民1人当たり 36万1,151円

市債(借金)残高の推移



基金(貯金)残高の推移



財産

- 公有財産
 - 土地 1,634,753㎡
 - 建物 延べ面積228,842㎡
 - 商標権 5件
 - 有価証券 424万円
 - 出資による権利 2億1,356万円
- 物品（100万円以上のもの） 232点
- 債権 3億128万円

お問い合わせ 総務部 財政課（米原庁舎）
☎ 52-1553 ㊚ 52-4447